

# アプローチ



ドクターのリレー講座  
より低侵襲化する  
呼吸器外科手術  
～当科の目指す手術～  
呼吸器外科 診療科長  
小澤 雄一郎



クローズアップ!!  
病院薬剤師

Vol.86  
2023.1



「アプローチ」ができるまで



つくば研修医メディカルラリー

● Watch! 駅看板リニューアル

● 病院のまわりを探検しよう!  
「つくばスタイル館」



「白銀宇宙」医事外来一課 石田茜

## 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症第8波のうねりの中で新年を迎えました。行動制限は以前より緩和されているとはいえ、外来診療ではマスク、フェイスシールド、感染防護衣など物々しい状況での診察、入院治療ではご家族のご面会もままならず、ご不便をおかけしております。当院が今まで力を入れて参りました、地域の皆様に向けた体験学習を伴う講演会も、久しく開催できておりません。

その代わりに、コロナのため一気に普及したりモート(オンライン)の情報発信を始めました。勿論、本誌のような紙媒体での情報発信も継続しながら、地域の皆様の健康増進に寄与していきたいと考えております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

病院長 河野元嗣





# ドクターのリレー講座



## より低侵襲化する呼吸器外科手術

～当科の目指す手術～

呼吸器外科 診療科長

おざわ ゆういちろう  
小澤 雄一郎



### 呼吸器外科と肺がん

呼吸器外科は胸部（心臓、大血管、食道を除く）の疾患に対して外科的治療を行う科です。その対象となる主な臓器は肺であり、主な対象疾患は肺がんです。肺がんは過去も現在も日本のがん死亡において1位であり、依然として増加中です。肺がんの死亡率が高い理由は、早期発見が難しく、はじめて病院に来た段階で手術が不能な高度に進行した病期（ステージ）となっていることが多いからです。逆に健診などで手術での治療が可能な病期（ステージ）で発見された患者さんは、十分に完治しうる可能性があるため、すみやかに適切な検査治療を受けることが大切になります。

### 肺がんの手術について

肺がんの手術はおおまかに言うと、肺がん病巣の切除とリンパ節の郭清（がんの周辺にあるリンパ節を切除すること）からなります。肺がん病巣の切除範囲は部分切除から肺葉切除、片方の肺全摘まで病状によって適切な切除範囲を選択する必要

があります。その手術を行う創は、以前は側胸部を15～30cmほど切開して行う開胸手術で行われていましたが、医療機器の進歩と医療技術の向上により4～9cmの創と2、3か所の1～2cmの穴をあけて行う内視鏡手術（多孔式）へと変化していきました。胸の中での手術内容は変わらずに、創が小さくなることにより、患者さんの痛みの軽減、術後呼吸機能の温存などの恩恵が得られるようになりました。さらにその低侵襲化の流れはロボット支援手術、内視鏡手術（単孔式）へと進歩を遂げています（図1）。

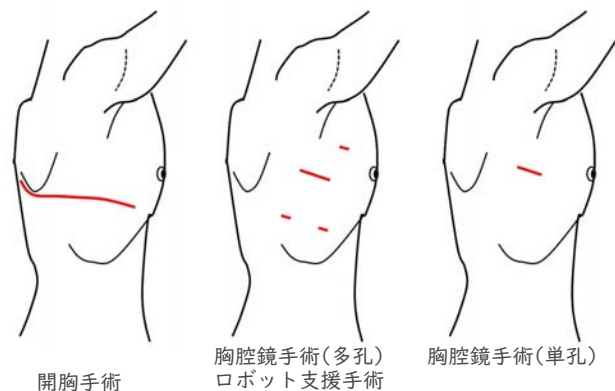


図1 創の大きさ

### 低侵襲手術について

現在の呼吸器外科手術における低侵襲手術はおもに、「ロボット支援手術」と「内視鏡手術（単孔式）」の2つに分類されます（図2）。

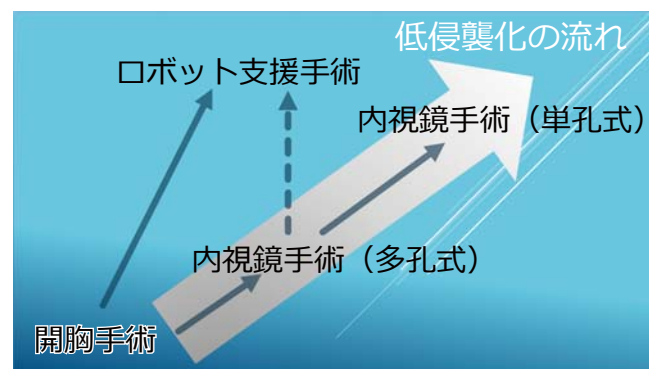


図2 低侵襲化の流れ

2010年ごろより、米国の手術支援ロボットが日本に導入され、呼吸器外科では2018年から保険適応となり、徐々に国内でも手術件数が増加してきています。そして、1990年ごろより普及しはじめた内

視鏡（胸腔鏡）手術は、創のサイズの縮小とともに創の数も減ってきており、現在では一つの穴である単孔でさまざまな手技が行われるようになってきています。

#### ①ロボット支援手術（図3）

ロボット支援手術は、創が従来の内視鏡手術と同程度で、ロボットアームの長所である、手ブレがまったくなく、自由自在な回転、角度変更ができることで、従来の人間の手では不可能な手技が可能となっています。しかし、ロボットを導入するために数億円の初期投資、ロボット支援手術を維持するための膨大な運用コスト、手術一件あたりの時間的、人的コストが大きいことなどが欠点となっています。そのため、ロボット支援手術を導入する施設はそれらの要件を満たしうる限られた医療施設となっているのが現状です。

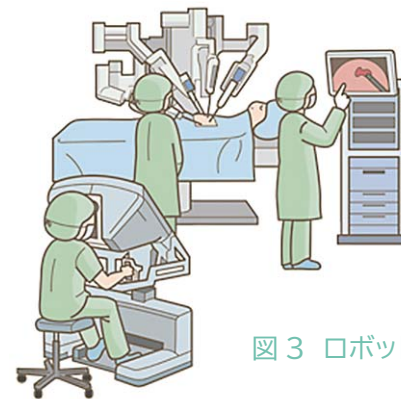


図3 ロボット支援手術

#### ②内視鏡手術（単孔式）（図4）

内視鏡手術（単孔式）は、極限的に創が小さくなり、より患者さんへの負担軽減を得ることができます。従来使用していた胸腔鏡手術の道具で行うことができ、医師は最小二人で実施可能であることから、ロボット支援手術にくらべて、導入が容易です。しかし、創の縮小とともに術者たる医師には高度な技術、豊富な経験が必要となるため、誰でもすぐにはできる手技ではありません。日本呼吸器外科学会では2021年より呼吸器外科専門医の胸腔鏡安全技術認定制度が始まりました。呼吸器外科専門医の胸腔鏡技術の安全技術を客観的に評価、認

定する制度です。学会全体でも低侵襲手術の追求は至上命題であります。

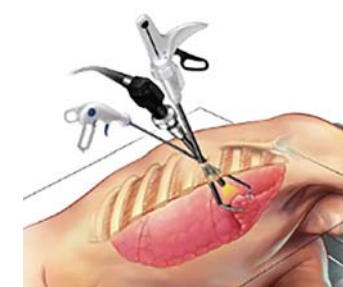


図4 内視鏡手術（単孔式）

### 当院の低侵襲化への取り組み

当院の呼吸器外科でも初年度である2021年に胸腔鏡安全技術認定をいただきました。

ロボット支援手術導入の準備を進めるとともに、導入が比較的容易な「創の縮小、穴の減少」から単孔式へと繋がる低侵襲化を中心に進めております（図5）。

もちろんすべての呼吸器外科の手術が低侵襲手術でやりとげられるものではありませんが、安全で手術精度を担保しうるのであれば、可能なかぎり患者さんへの負担軽減、「患者に優しい手術」を目標に日々の診療を行ってまいります。



図5 当院での内視鏡手術風景



グロースアップ!!

# 病院薬剤師

皆さんが薬剤師と聞くと、ご自身やご家族が病院にかかり、お薬を処方された時に薬局でお薬を渡してくれる調剤薬局の薬剤師を思い浮かべるのではないのでしょうか？  
この身近な薬局薬剤師の他に、病院の中には、お薬に関する様々な仕事をこなしている病院薬剤師がいます。入院患者さんのお薬の管理や抗がん剤の調整まで、多岐にわたる病院薬剤師の仕事内容をご紹介します。

## 外来業務（薬剤師面談）

手術や検査などで入院予定の患者さんが現在使用しているお薬の内容を確認し、入院時の薬の管理について説明します。



入院時に持参していただきたいお薬や、入院前に中止してほしいお薬などを確認します。



また、抗がん剤を使用している患者さんのうち、特に注意が必要な患者さんに対して、医師や看護師と連携しながら副作用の確認・指導を行っています。

安心・安全にお薬を使ってもらえるようサポートしています！



病院薬剤師の皆さん

## 病棟業務

当院は全病棟に病棟薬剤師を配置し、医師や看護師などの他職種と協働のうえ、患者さんへお薬の指導を実施しています。  
入院中は、患者さんがお薬を指示通り使用できているか、副作用は起きていないかなどを確認しています。



入院時は、患者さんの既往歴や持参薬・副作用・アレルギー歴を確認します。

院内の他職種と連携するチーム医療に薬剤師も参加し、患者さんがより良い医療が受けられるよう努めています。



## 調剤・製剤業務

入院患者さんの内服薬や外用薬の調整を行っています。  
医師が処方した薬について使用方法は適切か、飲み合わせに問題がないか、重複薬はないかなどを確認しています。

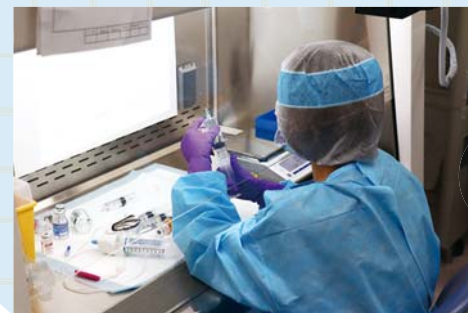
患者さんがお薬を飲み間違えないように、用法毎にまとめる一包化調剤を行っています。



市販されていないお薬も院内製剤として調整し、提供しています。

## 注射業務

入院患者さん一人ずつの点滴セットを作り、医師が処方した注射薬について、使用方法は適正か、重複薬はないかなどを確認します。  
抗がん剤も全て内容の確認を行い、調整をします。



抗がん剤は、周囲への飛散や調整者の曝露を防ぐため、専用の設備や防護具を使用します。

## 医薬品管理業務

患者さんに安全にお薬を使ってもらえるように、最新のお薬も含めた情報の収集・分析・整理・伝達などを行っています。



集められた情報は、院内の他職種へも発信しています。



## 研修医が競技を紹介!

記念すべき第10回

# つくば研修医 メディカルラリー



研修医の日々の臨床技術を競う競技会「つくば研修医メディカルラリー」を開催しました。メディカルラリーとは、様々な仮定の医療現場において医療チーム(医師・看護師・救急隊など)が限られた時間内に患者さんの状況評価、診察・処置などを行っている様子を第三者が評価し、その総合得点を競うシミュレーショントレーニングです。今回は競技の一部を研修医がご紹介します!

### 外傷診療編



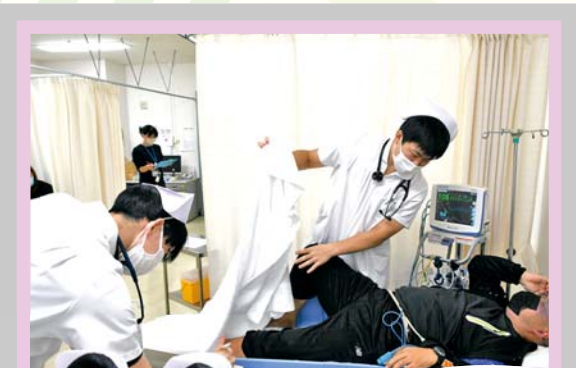
重症な交通外傷の患者さんが救急搬送されてきます。気管挿管や超音波検査の技術が求められる課題です!

### 院外診療編



災害現場での救命処置の課題。狭く危険な空間での救護活動は、救急隊との連携も問われます!

### 看護師体験編



研修医も、看護師の気持ちを知ることが大切です。見た目も看護師に変身し、救急外来のマルチタスク業務にチャレンジ!

### 内科救急編



レストランで、突然お客さんが急変。そばアレルギーに気がついて、正確な処置ができるかが問われます!

### ベテランスタッフも、大阪千里メディカルラリーへ挑戦!

大阪府吹田市で開催された「第19回大阪千里メディカルラリー」に院内外の医師、看護師救命士で構成された医療チーム(6名)も参加してきました。このラリーは、日本で初めて行われた伝統ある大会でもあります。

当院で開催された研修医メディカルラリーのように、水難救助や違法薬物が原因となる特殊災害、施設でのコロナ対応など、今の世の中で起こりうるあらゆる場面を想定した課題が用意されていました。

結果は、21チーム中4位でしたが、事前にお互いのできる事・できない事を共有するなど、チームワークを高めて競技に望むことができました!



## 病院広報誌 アプローチ ができるまで

今、お読みいただいている「アプローチ」は、1、4、7、10月に発行する季刊の病院広報誌です。

院内の様々な職種から選ばれたメンバーによる「広報誌管理委員会」が編集管理をし、法人総務部広報課が実務を担っています。受診される患者さん、ご家族、さらには幅広い病院利用者の皆さまに、複雑なシステムとなっている病院の情報をわかりやすく、ていねいに、そしてタイムリーにお届けするのが、この「アプローチ」の目的と考えています。

病院広報誌「アプローチ」ができるまでの裏側を簡単にご紹介いたします!



皆さまに必要な情報は何か?

使える情報は何か?

伝えたい情報は何か?

「広報誌管理委員会」で、わかりやすい内容になっているか、誤字・脱字はないかなどのチェックを経て、印刷・発行となります。

1 企画立案  
月に一度「広報誌管理委員会」の企画会議でアイデアを出し合います。

2 取材・原稿依頼  
広報課のスタッフが原稿依頼や取材・写真撮影を行います。

3 編集・レイアウト  
広報課で原稿や取材記事をまとめて誌面を考えていきます。

私たちスタッフも取材によって色々なことを学びます!

どうすれば読みやすくわかりやすくなるかな~

### アプローチに記事を取り上げたことで

WEB 媒体にも取り上げてたいというオファーをいただきました!

患者さんに、制度を知ってもらおうきっかけになりました!



心臓血管外科 相川先生



医療ソーシャルワーカー 堀さん

### メディアに向けた情報提供

広報課では、報道機関に向けて「プレスリリース」を積極的に発信しています。「プレスリリース」とは、企業が新しい取り組みや新商品などを発表する手段のことです。この「プレスリリース」の可能性拡大に貢献した企業と担当者を讃える「プレスリリースアワード2022」が開催され、当院の「緩和ケア病棟 家族控室完成」に関するプレスリリースが「ヒューマン賞」を受賞しました!



「プレスリリースアワード」は、1年間に日本国内で発信されたプレスリリースを対象に、社会性・公共性・将来性等の視点から審査・選考し、1,412通の応募の中から表彰されたもので、今回の「ヒューマン賞」は、プロダクトや社員、顧客に対する愛と情熱が最も感じられるプレスリリースに贈られる賞です。

今後も、地域の皆さまに、病院の情報をわかりやすく、ていねいに発信できるように制作にあたってまいります!

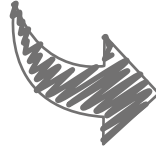
# Watch



つくばエクスプレス研究学園駅のホームに掲出している当院の駅看板がリニューアルされました！今回は病院ロゴマークを使用したシンプルなデザインにすることで、当院の機能である「救命救急センター・茨城県地域がんセンター」が、より認識しやすくなりました！



Before

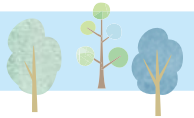


After

知ってた？

どこか懐かしい  
つくば暮らしを体感  
つくばスタイル館

## 病院のまわりを探検しよう！



つくばスタイル館は、当院から南西におよそ3.5km、車で10分ほどの場所に位置する研究学園駅前公園内に設置されている古民家です。

公園前の通りからもよく見えるため、「あの古民家はなんだらう？」と想っていた方も多いのではないのでしょうか？

この建物は、明治26年につくば市古来に建築された旧豊島家住宅を移築し、つくばの文化を体験・学習する施設として設置されました。

公園を訪れる人たちが自由に見学したり、休憩したりできるよう、無料で開放されています。また、つくばならではの暮らし方「つくばスタイル」を実践する地域の方々の活動にご利用いただけるよう貸し出しも行っています。

建物の中に入ると、古民家ならではの立派な梁や昔ながらの砂壁、襖などを見学することができます。

どこか懐かしく癒されるつくば暮らしの雰囲気味わいに足を運んでみてはいかがでしょうか？

どこか懐かしく癒されるつくば暮らしの雰囲気味わいに足を運んでみてはいかがでしょうか？

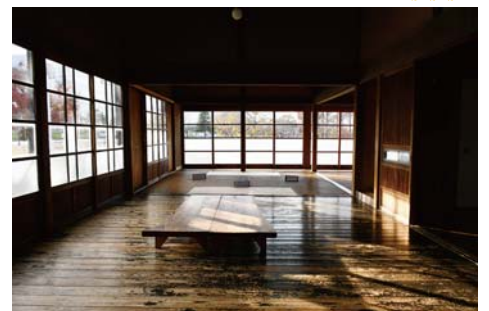
この田舎と都会の融合が「つくばスタイル」と呼ばれる所以だそうです。



立派な梁は見応えがあります。



古民家の中からは、近代的なビルが臨めます。



風情のあるたたずまいです。



公益財団法人 筑波メディカルセンター

筑波メディカルセンター病院

Tsukuba Medical Center Hospital

〒305-8558 つくば市天久保1-3-1

TEL 029-851-3511

発行人 病院長 河野 元嗣

発行日 2023年1月吉日

E-mailアドレス:hp@tmch.or.jp

ホームページ:http://www.tmch.or.jp/

UD  
FONT



当院では個人情報保護法の施行に伴い、患者さんの個人情報については利用目的を明確にし、その取り扱いには万全の体制で取り組んでおります。